

シルバー連合会

# ふくおか

FUKUOKA No. 45

第45号  
令和2年2月発行

福岡県シルバーカー連合会について	1	高齢者活躍人材確保育成事業	5
理事長研修会・消費税関係説明会	2	安全・適正就業について	6
シルバーフェスティバル	3	ふくおか子育てマイスター事業報告	7
子育て支援事業	4		



公益社団法人 福岡県シルバー人材センター連合会

# 福岡県シルバー人材センター連合会について

## 連合会とは

福岡県シルバー人材センター連合会（連合会）は高年齢者雇用安定法に基づき県知事の指定を受けた公益社団法人であり、県内の42のシルバー人材センタで構成されています。また、センターを設置する54の市町村に賛助会員になっていただき、活動に対し支援をいただいている。

## 連合会が行っている主な事業

### 1 普及啓発活動

#### 会員拡大やシルバーの利用促進のための活動

シルバー人材センターの会員拡大のため、新聞・テレビ等による広報や技能講習の実施、シルバーフェスティバルの開催などを行っています。



### 2 シルバー派遣(労働者派遣)事業の実施

連合会ではセンターと協働して、「臨時のかつ短期的または軽易な業務」（臨・短・軽）の労働者派遣事業に取り組んでおり、事業規模は年々増加しています。

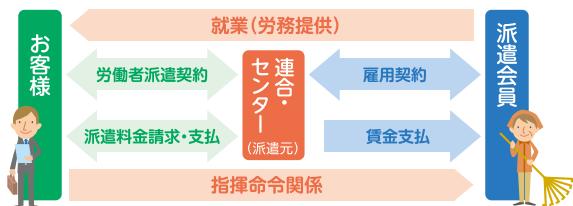
#### ⇒ 派遣業務

就業実人員 3,197人（平成30年度末現在）

契約額 1,128,526千円（平成30年度）

#### 派遣事業によるお仕事

連合・センター（派遣元）と派遣会員との間に雇用関係が生じます。派遣会員はお客様（派遣先）の指揮命令により就業します。



### 3 安全・適正就業推進

安全パトロールの実施や安全就業促進大会の開催などを行っています。

### 4 研修・講習等事業

センターの役職員に対し、会員の就業機会の拡大、職員の資質向上を目指して研修や講習会などを開催しています。

### 5 ふくおか子育てマイスター事業の受託

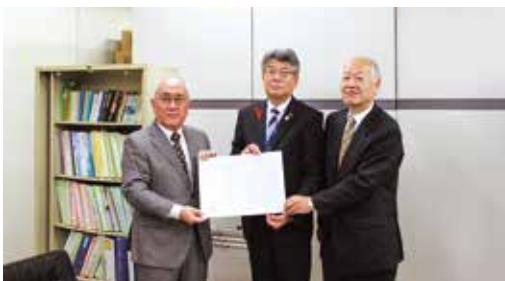
子育て中の親の支えになり、また、育ちを見守ってもらうこと等を目的とした

子育てマイスター制度を県から受託し、マイスター養成研修や活動先の紹介などを行っています。

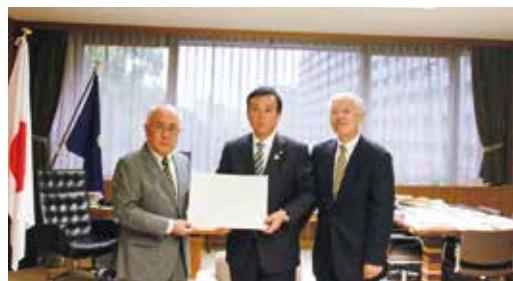


### 6 県・県議会への要請行動

毎年、シルバー事業に関して、連合会及び各シルバー人材センターでは行政や地元議会に要請行動を行っています。連合会では、平成元年10月24日に内田会長及び中溝副会長から県及び県議会に対し、①シルバー事業への県からの補助金の確保、②県及び市町村等からの事業発注の確保、③事業運営への支援について要請文を手交し、シルバー人材センターへの支援をお願いしました。



(左)内田会長 (中)大羽労働局長 (右)中溝副会長



(左)内田会長 (中)栗原県議会議長 (右)中溝副会長

## 理事長研修会



令和元年11月1日(金)理事長研修会を開催しました。研修は、内田敏夫連合会会長のあいさつで始まり、福岡市シルバー人材センターの桑田哲志常務理事から同センターの現状と課題とその解決策について講義をいただきました。講義では、組織の状況やこれまでの取組み、高齢者の就業に関する国の政策の動向、今後の課題、今後の取組みなどをスライドを使って大変わかりやすく説明していただきました。特に、今後の課題については、県内のシルバー人材センターにも共通するもの(会員の高齢化、固定化された事業イメージ、地域ニーズと会員就業のミスマッチ、安全就業、安定的な組織運営等)であり、1980年代から続いたシルバー事業の運営スタイルを環境の変化とともにモデルチェンジし、時代に適応していく必要があることや、健康寿命の延伸にシルバーでの活動が効果的であること等、深い関心をもって聴講しました。他に、連合会事務局から①会員拡大の状況と今後の取組みの課題、②派遣法改正、業務拡大、③消費税法改正、センターの対応等、④高齢者活躍人材確保育成事業実施状況を説明しました。



## 消費税関係説明会

令和元年10月3日(木)に県内シルバー人材センターの事務局長・契約事務担当職員等を対象とした消費税関係説明会を開催しました。消費税改正に伴う適正な事業運営について、衣田公認会計士・税理士事務所公益法人統括氏原謙氏に講師を依頼し、「消費税関係説明会について」をテーマに、(1)消費税の仕組み・軽減税率制度、(2)消費税引上げ等に伴うシルバー人材センター事業における対応(解説)、(3)令和元年度税額計算の留意事項等を説明され、各センター運営において適切な対応を行うよう周知しました。

### その他 令和元年度連合会主催の 事務局向け研修・会議等事業

- 役職員研修会
- 会員対象子育て・福祉
- 監事研修会
- 家事援助サービス事業研修会
- シルバー派遣事業実務担当職員会議
- 子育て・福祉・家事援助サービス事業担当職員会議及び研修会
- 安全就業推進員研修会
- 総務・会計担当職員研修会



## 子育て支援事業

福岡県では平成13年度から子育て支援事業の取組みを開始し、子育て中のお父さん、お母さんなどの保護者の皆さんの支えとなれるよう地域に根ざしたサービスを展開しています。今回はその中でも託児ルームを開設しているセンターをご紹介します。

実施センター	事業開始日	実施日時	利用料金
筑紫野市シルバー人材センター 託児ルーム「ほほえみ」 (基準適合届出保育施設)	平成17年 9月から	月～金 9時～16時	660円/時間 2人目は440円
小郡大刀洗広域シルバー人材センター シルバーママサービス (一時預かり事業・訪問型事業)	平成18年 7月から	水曜日 9時～16時 (訪問は随時)	500円/時間 1日(7h)2千円 (訪問は別料金)
直方市シルバー人材センター 一時託児施設「おひさま」 (届出保育施設)	平成19年 7月から	毎日 9時～17時 (その他時間は応相談)	600円/時間 2人目から400円
苅田町シルバー人材センター 託児ルーム「あいあい」 (基準適合届出保育施設)	平成21年 9月から	月～金 9時～16時 (土日祝は応相談)	680円/時間 (土日祝800円)
柳川市シルバー人材センター 一時預かり託児ルーム「すくすく」 (一時預かり事業)	平成24年 10月から	火・木(要予約) 9時～16時	500円/時間

いずれも会員の皆さんのが温かく迎えてくれる施設です。利用者の皆さんからは「ここがあるおかげで助かった」「会員さんの顔を見るとほっとする」「話を聞いてくれて落ち着いた」等、様々な感謝の言葉をいただいています。その他、シルバー人材センターでは個人家庭でのお手伝いや研修会等における一時預かり、文化の伝承などいろいろな形で子育てを支えています。未来を支える子どもたちのために、人生経験豊富な会員の皆さん、ぜひこの取組みに参加してください。





# 高齢者活躍人材確保育成事業

福岡県シルバー人材センター連合会では、福岡労働局からの委託を受けて「高齢者活躍人材確保育成事業」を次のとおり実施しました。



1

高齢者や企業に対しての周知・広報は、新聞、テレビ、情報誌、求人情報、街頭ビジョンなどを使用して、セミナー、就業体験、技能講習のお知らせや会員募集を行いました。また、シルバー人材センターの説明と各センターの独自事業、サークル活動をテレQの番組「週間よかタイム」(7分間)で放送しました。



2

説明会(セミナー)では、講演のテーマを「食の見直し・ウォーキング・トークショー」とし、著名な先生をお招きし、新規入会に繋がる説明会を実施しました。(県内11か所)



3

就業体験を通じて、高齢者及び企業双方がシルバーについての理解を深めるため、センターの独自事業である、まりづくり、甘木絞り、果物チップ、小物づくり、炭作り、農業の体験や、製菓工場の見学を行いました。(県内9か所)



4

高齢者がシルバーに興味を持ち、自信を持って就業できるように必要な技能習得として、7種目「介護・家事援助、マンション管理、ハウスクリーニング、店舗スタッフ、調理補助、剪定・チェンソー、刈払機」を行い、12月末現在、61人が新規に入会されました。(28回)



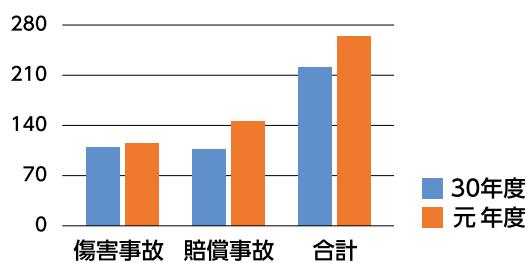
# 安全・適正就業について



今年度の重篤事故はありませんが、剪定作業による死亡事故が発生しました。(保険申請中で重篤事故扱いか未定) 傷害事故、賠償事故については前年度より増えており、特に賠償事故は38件増えています。「器具・用具を接触させて破損」が14件増加、「石飛による破損」は9件増加しています。事故の発生を防止するためには、作業前の危険予知活動、安全・適正就業のためのルールが守られていくかが重要です。これを確実に実践することが安全・適正就業につながり、健康でやりがいのある生活に結びついていくと思われます。

(4-12月比較)

	30年度	元年度	増減
傷害事故	109	116	7
賠償事故	109	147	38
合計	218	263	45



今年度の重篤事故はありませんが、剪定作業による死亡事故が発生しました。(保険申請中で重篤事故扱いか未定) 傷害事故、賠償事故については前年度より増えており、特に賠償事故は38件増えています。「器具・用具を接触させて破損」が14件増加、「石飛による破損」は9件増加しています。事故の発生を防止するためには、作業前の危険予知活動、安全・適正就業のためのルールが守られていくかが重要です。これを確実に実践することが安全・適正就業につながり、健康でやりがいのある生活に結びついていくと思われます。

福岡県シルバー人材センター連合会では、就業会員の安全意識の高揚を図り、事故のない安全な就業を目指し、県内のシルバー人材センターの現場パトロールを実施しています。

本年度は、篠栗町(7月24日)、筑前町(7月31日)、豊前・上毛(8月21日)、春日市(9月4日)、うきは市(9月11日)、宮若・小竹(9月25日)、久山町(10月9日)、小郡・大刀洗広域(10月16日)、福津市(10月30日)の9センターを安全・適正就業対策委員会の委員が訪問し、剪定や除草作業等の現場を調査し、安全・適正就業の助言を行いました。

## 令和元年度の安全目標

### 「重篤事故の撲滅」及び 「石飛事故の防止（前年度事故件数の半減）」

#### 目標達成のための主な重点実施項目

1. 作業開始前に、危険予知活動、体調の確認等、安全ミーティングを習慣づける。
2. 脚立を使用する場合は、脚立の作業前点検の実施後、脚のガタつきがないように設置し、こまめに移動を行い、無理な姿勢をとらない。また、足元の整理整頓により安全通路を確保する。
3. 自動車運転等では、交通ルールを守り、特に交差点では「一時停止、安全確認」を確実に実施する。
4. 刈払機等を使用する作業は、作業箇所周辺に「作業中」の看板、立入禁止のためカラーコーンの設置、防護ネット等により石飛事故防止に努める。

# ふくおか 子育てマイスター

事業  
報告

連合会では、福岡県から委託を受け、平成24年度から「高齢者子育て支援推進事業」に取り組んでいます。今年もふくおか子育てマイスター認定研修会を開催し、新たに140名が加わり、認定されたふくおか子育てマイスターは1,681名となりました。

認定研修会のほかにフォローアップ研修会を開催していますが、たくさんの方の参加があり、子育てに携わる上で必要な知識や技術を深められるよう努力されています。

今年度からは活動したい子育てマイスターと手伝って欲しい活動先とをつなげるマッチングの強化が新たな事業として加わりました。保育施設での補助やイベントでの託児などをお手伝いしています。活動先の「助かる」という声とともに、子育てマイスターの「役に立てて嬉しい」という声も届いています。今後も地域の子育てに目を向け、見守り支える存在として、仲間が増えることを願い、事業に取り組んでまいります。

## ふくおか子育てマイスター 認定研修会(7日間、計30時間) 開催

- 久留米市 9月
- 福岡市 11月
- 飯塚市 12月
- 北九州市 1月

## フォローアップ研修会 開催内容

- 子どもと絵本
- ケガ、病気対応法
- 障がい児の支援
- わらべうた
- お母さん攻略法
- 交流会
- 活動先探索講座

# お仕事仲間 募集中!

あなたが身に着けた知識や経験を活かし、地域社会に貢献してみませんか？シルバー人材センターでは一緒に活動してくれる仲間を募集しています。これまでの人生経験を活かした仕事、新しい分野の仕事など、希望に沿った働き方をご提案します。技能を修得したり磨いたりするための講習会を実施していますので、安心して働いていただけます。仕事以外にも趣味のサークルや互助会での旅行、ボランティアなど様々な活動を実施していますので、仲間作りとともにきっとやりたいことが見つかると思います。

お近くのシルバー  
人材センターへ、  
まずはお電話ください！

シルバー人材センターでの就業範囲は、「臨時的かつ短期的、または軽易な業務」の範囲であり、パートよりも軽易に、短期アルバイトのようにフリーナ時間を活かして働くことができます。



公益社団法人  
**福岡県シルバー人材センター連合会**

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

福岡県中小企業振興センタービル8F

TEL 092-623-5656 FAX 092-623-5677

ホームページ <http://www.fscr.or.jp>